

平成26年度

おおぬま愛の家事業報告書

※ 事業内容 認知症対応型共同生活介護事業
予防認知症対応型共同生活介護事業（介護保険事業）

※ 実施日時 平成27年3月1日より通年

※ 実施場所 熊谷市小江川 2183

※ 従業者の人数

認知症介護実践者講習受講者 2名
介護支援専門員 2名
介護福祉士 3名
ヘルパー2級 5名
正看護師 1名 准看護師 2名
栄養士 2名
夜勤専門員 3名

※ 入所者 要介護1～5までの認知症高齢者 7名
入院中2名

※ 事業の成果

- ・ H26年10月1日から、法人変更により開所し約半年経過している。
現在は9名入所のうち2名入院中で7名の方が入所している。
女性3名、男性4名、年齢は上が94歳で下は67歳。
介護度は要介護1が1名・要介護2が3名、要介護3が2名、要介護4が1名となっている。
- ・ 小規模で住み慣れた自然豊かな環境に触れながら、四季の移ろいを感じ、
家庭的な環境の中で残された機能を見出すことで、認知症の悪化及び進行を
遅らせることができつつある。しかし、平均年齢83歳で、入所が長期化する
にしたがって、重度化していくことへの懸念がある。
- ・ 落ち着いた環境でメリハリのある共同生活をするにより、利用者のご家
族から、以前より明るくなり会話や笑顔が増えてきた等のお言葉を頂いている。

- ・開所して約半年が経過したが、まだまだ地域での知名度も低く、馴染みきれていないのが現状である。
- ・例え認知症になっても、地域の中で暮らすことができる事を実感として理解してもらえるように、桜や紅葉の季節に園庭を開放する等、地域に溶け込める工夫をしていきたい。
- ・4月中旬より、公民館のサークル活動に2名の入所者が参加開始をしている。今後も趣味活動を通して、生きがいを持つとともに、積極的に地域の方々との交流の機会を持っていきたい。
- ・平成27年5月より、インシュリン自己注射・経管栄養・透析の方等も受け入れ可能となるように準備を行っていきたい。

- 平成26年10月 研修「埼玉県認知症介護実践者研修」
散髪
往診
職員会議
- 11月 散髪
往診
職員会議
- 12月 散髪
往診（月2回）
クリスマス会
職員会議
研修「認知症の食を支える基礎知識」
- 平成27年1月 散髪
往診
誕生会
職員会議
運営推進会議
- 2月 節分
散髪

- 3月
 - 往診
 - 研修「高齢者に起こりやすい摂食・嚥下機能について」
 - 「若年性認知症について」
 - 職員会議
 - 健康診断（夜勤者）
 - 散髪
 - ひな祭り
 - 往診
 - 職員会議
 - 運営推進会議
 - 認知症家族会
- 4月
 - 散髪
 - 園庭解放（さくら鑑賞のため）
 - 往診
 - 外出行事（妻沼方面）
 - 認知症家族会～中村歯科講演
 - 職員会議
- 5月
 - 端午の節句行事
 - 散髪
 - 往診
 - 外出行事（農林公園）
 - 職員会議
 - 運営推進会議
 - 認知症家族会